

平成 30 年度事業報告書

30年 〇月 〇日 から 31年 〇月 〇日 まで

特定非営利活動法人 春駒会

1 事業実施の成果

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
岡山県の 自然保全 運動	菱川海水浴場 の 清掃	7月18日 13:00~	玉野市	4	0	0
岡山県の 自然保全 運動	西川緑道公園 の 清掃	10月1日 10:00~	岡山市北区	7	0	0
岡山県の 自然保全 運動	鳥城公園の 清掃	3月3日 15:00~	岡山市北区	8	0	0

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	支出額 (千円)
	実施はなし				

平成 30 年度特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 春駒会

科 目	金 額 (単位: 円)		
I 収入の部			
1 財産運用収入			
2 入会金・会費収入			
3 事業収入		0	
4 寄付金収入		0	
5			
6 その他の事業会計からの繰入金			0
II 支出の部			
1 事業費			
2 管理費		0	
3		0	
4 予備費			
当期支出合計 (C)			0
当期収支差額 (A) - (C)			0
次期繰越収支差額 (B) - (C)			0

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とする。
- 2 表題の「〇〇事業会計収支予算書」の「〇〇」部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあつては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別葉として作成する。
- 3 定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、前事業年度に実施しなかった場合でも、収入支出 0 円の収支計算書を作成する。
- 4 その他の事業から収益が生じた場合は、その他の事業会計収支計算書及び特定非営利活動に係る事業会計収支計算書について、その他の事業会計から特定非営利活動に係る事業会計への繰入が明らかになるような科目を追加する。
- 5 「事業費」とは、法人の事業の実施のために直接要する支出で、管理費以外のものをいい、会計処理上は、事業の種類毎に区分して記載する。事業費の例としては、「〇〇事業費」(注…当該事業の実施のために直接要する人件費・交通費等の費用が含まれる。)等が挙げられる。
- 6 特に、支出規模(事業費+管理費)でみた特定非営利活動に係る事業の割合、総支出額に占める管理費の割合等は、特定非営利活動を行うことを主たる目的とすること、営利を目的としないものであることという法定要件への適合性の判断材料となる。

平成 30 年度その他の事業会計収支計算書

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 *春駒会*

科 目	金 額 (単位: 円)		
I 収入の部 1 事業収入		0	
当期収入合計 (A)			0
II 支出の部 1 事業費		0	
2 管理費		0	
4 特定非営利活動に係る事業会計への繰出金			
当期支出合計 (B)			0
当期収支差額 (A) - (B)			0

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とする。
- 2 表題の「〇〇事業会計収支予算書」の「〇〇」部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別葉として作成する。
- 3 定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、前事業年度に実施しなかった場合でも、収入支出 0 円の収支計算書を作成する。
- 4 その他の事業から収益が生じた場合は、その他の事業会計収支計算書及び特定非営利活動に係る事業会計収支計算書について、その他の事業会計から特定非営利活動に係る事業会計への繰入が明らかになるような科目を追加する。
- 5 「事業費」とは、法人の事業の実施のために直接要する支出で、管理費以外のものをいい、会計処理上は、事業の種類毎に区分して記載する。事業費の例としては、「〇〇事業費」(注…当該事業の実施のために直接要する人件費・交通費等の費用が含まれる。)等が挙げられる。
- 6 特に、支出規模(事業費+管理費)でみた特定非営利活動に係る事業の割合、総支出額に占める管理費の割合等は、特定非営利活動を行うことを主たる目的とすること、営利を目的としないものであることという法定要件への適合性の判断材料となる。

平成 30 年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人

春駒会

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
		0	
流動資産合計			
2 固定資産			
		0	
固定資産合計			
資産合計			
II 負債の部			
1 流動負債			
		0	
流動負債合計			
2 固定負債			
		0	
固定負債合計			
負債合計			
II 正味財産の部			
基本金			
当期正味財産増加額(減少額)		0	
正味財産合計			0
負債及び正味財産合計			

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 表題の「〇〇事業会計貸借対照表」の「〇〇」部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあつては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別業として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

平成 30 年度その他の事業会計貸借対照表
平成 30 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 春駒会

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
		0	
流動資産合計			
2 固定資産			
		0	
固定資産合計			
資産合計			
II 負債の部			
1 流動負債			
		0	
流動負債合計			
2 固定負債			
		0	
固定負債合計			
負債合計			
II 正味財産の部			
基本金			
当期正味財産増加額(減少額)		0	
正味財産合計			0
負債及び正味財産合計			

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とする。
- 2 表題の「〇〇事業会計貸借対照表」の「〇〇」部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあつては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別葉として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

平成 30 年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録
平成 30 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 春駒会

科 目 ・ 摘 要	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産	0		
現金預金			
	0		
流動資産合計			
2 固定資産			
	0		
固定資産合計		0	
資産合計			0
II 負債の部			
1 流動負債	0		
短期借入金			
	0		
流動負債合計			
2 固定負債			
	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とする。
- 2 表題の「〇〇事業会計財産目録」の「〇〇」部分には、財産目録を会計毎に区分して作成する場合には、「特定非営利活動に係る事業」、又は「その他の事業」と記載し、それぞれ別葉として作成する。(ただし、財産目録については会計毎に作成せず、法人単位に作成することも考えられる。その場合、この書類の題名は、単に「財産目録」となる。)
- 3 前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

平成 〇〇 年度その他の事業会計財産目録

平成 〇〇 年 〇 月 〇 日現在

特定非営利活動法人 〇〇〇〇

科 目 ・ 摘 要	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	0		
	0		
流動資産合計			
2 固定資産			
	0		
固定資産合計		0	
資産合計			0
II 負債の部			
1 流動負債			
	0		
流動負債合計			
2 固定負債			
	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			0

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 表題の「〇〇事業会計財産目録」の「〇〇」部分には、財産目録を会計毎に区分して作成する場合には、「特定非営利活動に係る事業」、又は「その他の事業」と記載し、それぞれ別葉として作成する。(ただし、財産目録については会計毎に作成せず、法人単位に作成することも考えられる。その場合、この書類の題名は、単に「財産目録」となる。)
- 3 前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

前事業年度の年間役員名簿

(平成30年4月/ 日から平成31年3月31日)

特定非営利活動法人

No.	役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	理事長	大森 竜昭		30年4月1日 ~31年3月31日	年月日 ~年月日
2	理事 副理事長	添田 進		30年3月1日 ~31年3月31日	年月日 ~年月日
3	同	井上 孝二		30年4月1日 ~31年3月31日	年月日 ~年月日
4	同			年月日 ~年月日	年月日 ~年月日
5				年月日 ~年月日	年月日 ~年月日
6				年月日 ~年月日	
7	監事	平岡 亜希子		30年4月1日 ~31年3月31日	

【備考】

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 「役職名」の欄には、理事、監事又は理事の職名を定めている場合はその職名の別を記載する。
- 3 「住所又は居所」の欄には、各役員住所又は居所を証する書類の記載どおりに記載する。
- 4 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員についてそれぞれ記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」とそれぞれ記載する。